



QUICK START



INTRODUCTION

Chroma Consoleはフレキシブルなマルチエフェクトペダル。愛すベビンテージレコーディング機材のざらつきやエキセントリックさ、そして生き生きとした不安定さにインスパイアされています。これらをまだ見ぬサウンドと組み合わせ、幅ひろいサウンドを思うがままに探求できる直感的なインターフェイスに落とし込みました。

エフェクトの並び替えや、異なるシグナルチェーンでの実験も簡単。リバーブをファズに通したり、リバーブ音をピッチシフトさせたり。古びた思い出のカセットレコーダーのざらついた音を、ステレオのダブルトラックカーにかけるのも良いでしょう。他のモジュールをオーバードライブするのにモジュールを使うことも、シグナルチェーン全体をヘッドルームの限界までプッシュして、柔らかなソフトクリッピングを得ることもできます。ほかのペダルと異なり、このペダルは100%WETで使用することを想定しています。DRY音はお好みで混ぜましょう。

お気に入りのシグナルチェーンを見つけたら、GESTURE機能を試してみてください。実際に手を動かしてサウンドをデザインできるツールで、ノブの動きを記録して自動で動かすことができます。設定を追加でいじったり、深い階層のメニューに潜る必要もなく、徐々に変化する複雑なテクスチャーを素早く簡単に切り出すことができます。

次はChroma Consoleのルーパー/サステナーのセット、CAPTUREを使って、アンビエントパッドを創ったり、ループさせたフレーズを重ねてみましょう。

何か楽しいことが起きたらスナップショットを保存しましょう。最大で80個のユーザープリセットを保存、すぐに呼び出すことができます。試行錯誤も偶然的な嬉しい出来事も、後でそのままそっくり呼び戻すことができます。



CHARACTER

- DRIVE** - スイートスポットしかないチューブライクな歪み
- SWEETEN** - EQやコンプレッションと柔らかな倍音を加える心地よいブリアンプ
- FUZZ** - 丸みのあるスムーズなトーンから派手にスピーカーを飛ばすようなトーンまでカバーする、ビンテージかつダイナミックなファズ
- HOWL** - 個性に富んだレゾナントフィルター・ファズ
- SWELL** - 表現力あふれるエンベロープでトリガーするボリュームスウェル



MOVEMENT

- DOUBLER** - ステレオのダブルトラックングエフェクト
- VIBRATO** - みずみずしいピッチモジュレーション
- PHASER** - ビンテージなサウンドのクラシックなフェイザー
- TREMOLO** - カラフルに脈打つ、音量へのモジュレーション
- PITCH** - -1オクターブから+1オクターブまでのピッチシフト

CALIBRATION

ALWAYS IN THE SWEET SPOT

サチュレーションエフェクトが常に丁度良くなるように、Chroma Consoleを使用するサウンドソースに最適な状態にしましょう。



AUTOMATIC CALIBRATION

キャリブレーションを自動で行う場合は、キャリブレーションメニューに入ってからただ楽器を演奏するだけでOKです。このペダルはインジケーターの色が変わるとあなたの演奏を聴いて、4つある入力レベルから1つを設定してくれます。もしギターを使用しているなら、オープンコードを何回かストロークするだけでうまくいくはず。シンセやラインレベルの音源、その他楽器の場合はコードが単音をいくつか弾いて、通常入力されるであろう信号レベルのヒントをChroma Consoleに与えてあげましょう。

MANUAL CALIBRATION

手動でキャリブレーションを行う場合、まずは二つのフットスイッチを同時に押してください。紫色の光が動くアニメーションが再生されたら、4つのうち1つのボタンを押して入力レベルを設定してください。

A	B	C	D
LOW	MEDIUM	HIGH	VERY HIGH
多くの出力の低いギターやベース、インストゥルメントレベルのシンセや他の低出力楽器	多くのギターやベース（ハムバッカーやスタックされたピックアップ）、電子ピアノ、いくつかのシンセ	高出力のギター（オーバードライブやアクティブなどのピックアップ）、大抵のラインレベル楽器	モジュラーなどの高出力なラインレベル楽器

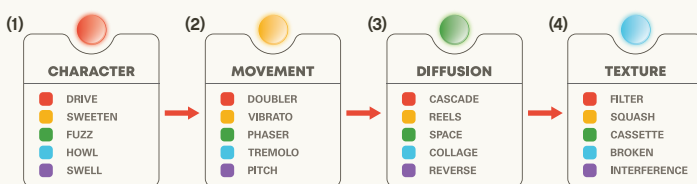
これで準備完了！Chroma Consoleは常に直近のキャリブレーション設定をメモリーします。入力する楽器が大きく異なる場合は、再度キャリブレーションを行うことをお勧めします。

MODULES

Chroma Consoleは、それぞれ5つのステレオエフェクトを持つ4つのモジュール（CHARACTER、MOVEMENT、DIFFUSION、TEXTURE）で構成されています。

モジュールはあらゆる順番に並び替えができ、幅広いサウンドメイクが可能です。

デフォルトでは以下の順番でシグナルがモジュールを通過していきます。



DIFFUSION

- CASCADE** - パケツリレー式のアナログディレイに影響を受けた馴染み深いサウンド
- REELS** - よく使い古されたテープエコーの表現力豊かなサウンドにインスパイアされたエフェクト
- SPACE** - 狭いレコーディングスタジオのエコーチェンバーから、どこまでも続く広大な雲海までをカバーする多用途なリバーブ
- COLLAGE** - 激しく、突発的なルーピング・ディレイ
- REVERSE** - 再生速度/ピッチが可変のリバーブディレイ

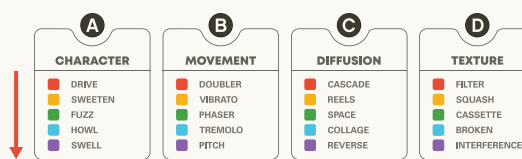
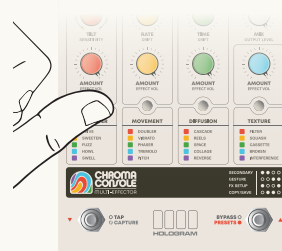


TEXTURE

- FILTER** - マルチモードフィルター
- SQUASH** - 激しいコンプレッションとオーバードライブ
- CASSETTE** - カセットテープレコーダーが作り出す、すべての奇妙なサウンドへのセレブレーション
- BROKEN** - 周波数成分と音量へのモジュレーションと、周期的なピッチのドロップの組み合わせ
- INTERFERENCE** - シグナルに美しくジャマをする、溶けるようなレイヤーを足すエフェクト

EFFECTS

Chroma Consoleにはクリエイティブなサウンドデザインを助けるべく、真心を込めて選ばれた20個のエフェクトが搭載されています。



各モジュールのアクティブなエフェクトを切り替えるには、対応するモジュールボタンを押してください。

ボタンを押すとエフェクトを下にスクロールします。ボタンのLEDはアクティブなエフェクトに合わせて色が変わります。



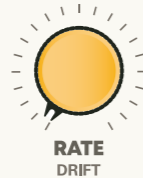
TILTでエフェクトのトーンキャラクターを変えます。

SENSITIVITYではChroma Consoleの入力への感度を調整することで、サチュレーションエフェクトを微調整します。



AMOUNTでは選択されたエフェクトの量をコントロールします。

EFFECT VOLUMEではCHARACTERモジュール全体の音量を設定します。



RATEでモジュレーションの速さを変化させます。

DRIFTではモジュレーションを追加することで様々な表情を加えることができます。



AMOUNTでは選択されたエフェクトのモジュレーションの深さをコントロールします。

EFFECT VOLUMEではMOVEMENTモジュール全体の音量を設定します。

BUTTONS A B C D

- ボタン一回押しでエフェクトを変えます。
- ボタンを長押しすることでそのモジュールをバイパスすることができます。
- 特定の組み合わせでボタンを押すことで、より詳細な設定やメニューにアクセスすることができます。



TIMEでエフェクトのタイム/サイズを変えます。

DRIFTではモジュレーションを追加することで様々な表情を加えることができます。



AMOUNTでは選択されたエフェクトのMIX/フィードバック量をコントロールします。

EFFECT VOLUMEではDIFFUSIONモジュール全体の音量を設定します。



MIXでドライ音とエフェクトのかかったシグナルとのMIX量を設定します。まずはエフェクト100%に設定し、そこから好みでドライ音を混ぜてみましょう。

OUTPUT LEVELではWET音の出力ボリュームを調整します。



AMOUNTで選択したエフェクトの強さを設定します。

EFFECT VOLUMEではTEXTUREモジュール全体の音量を設定します。

SENSITIVITY

SENSITIVITYでは、あなたの楽器がChroma Consoleのサチュレーションエフェクトにどのように反応するかを、自分好みに調整することができます。左に回すとサチュレーションは少なく、右に回すとサチュレーションは多くなります。

TAP CAPTURE

- タップテンポ
- CAPTUREで録音/消去
- プリセットナビゲーション

SECONDARY A B O O



1. AとBのボタンを同時に押してアクセスします。
2. このメニューに入ると、各ノブはそれぞれのセカンダリーのコントロール（プライマリコントロールの下にグレーの文字で書かれています）を動かすようになります。

3. 再びAとBのボタンを押すとこのメニューから出ることができます。

セカンダリーコントロールをデフォルトの値にリセットする場合は、AとBのボタンをライトが水色に点滅するまで長押ししてください。

GESTURE O O C O



1. CとDのボタンを同時に押してアクセスします。
2. このモードに入ると、無限にループするノブレコーディングを全てのノブで作成することができるようになります。

3. レコーディングを止めるには、CとDのボタンを再度同時押しします。

全てのノブレコーディングを消去する場合は、CとDのボタンをライトが白色に点滅するまで長押ししてください。

FX SETUP A O O O

AとDのボタンを同時押しすることでアクセスできます。このメニューでは下記の設定をプリセット毎に編集することができます。

MODULE ROUTING

モジュールを好きな順番に並び替えましょう。

Ex. TEXTURE ▶ MOVEMENT ▶ DIFFUSION ▶ CHARACTER

FX SETUPメニューに入ると、現在有効なモジュールの順番がLEDの動きで表示されます。

順番を変える場合は、希望の順番でモジュールボタンを押してください。

DUAL BYPASS

BYPASSフットスイッチを押すと特定のモジュールがバイパスされるように設定しましょう。

FX SETUPメニューに入った状態でBYPASSフットスイッチを長押しします。フットスイッチを押したまま、選択したいモジュールのボタンを押して下さい。

黄色で点滅 = BYPASSフットスイッチでそのモジュールのオンオフを操作

黄色で常時点灯 = BYPASSフットスイッチが押されてもオンのままになります。

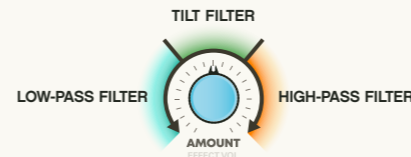
BYPASSフットスイッチを離すことで、メインのFX SETUPメニューに戻ります。

このDUAL BYPASS機能を使用中は、BYPASSフットスイッチを二度押しすることでユニット全体をバイパスすることができます。

FX SETUPでの全ての設定をリセットしたい場合は、AとDのボタンをライトが素早く青に点滅するまで長押ししてください。

FILTER STYLE

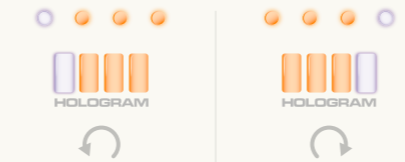
TEXTURE AMOUNTノブを動かすことでフィルターの種類を変えることができます。



CAPTURE ROUTING

CPATUREでの録音はエフェクトの前、もしくは後ろに設定が可能です。

FX SETUPメニューでMIXノブを動かしてルーティングを変更します。



PRE-FX : ノブを半分から左に回します。設定が変更されるとボタンとインジケータの光り方に反映されます。

POST-FX (デフォルト) : ノブを半分から右に回します。設定が変更されるとボタンとインジケータの光り方に反映されます。

COPY / SAVE O B C O

SAVING USER PRESETS

Chroma Consoleは最大80個のプリセットを保存します。プライマリコントロールやセカンダリーコントロールの設定、ジェスチャーレコーディング、そしてFX SETUPの変更の全てがプリセットに保存できます。

1. BとCのボタンを同時に押してアクティブなプリセットをコピーします。

2. バンクの操作は4つのモジュールのAMOUNTノブで操作します。このノブを使って保存したいバンクおよびプリセットスロットまでスクロールします。

3. 希望のバンク/スロットまでスクロールしたら、BとCのボタンを再度同時押ししてプリセットを保存します。

このCOPY/SAVEアクションをキャンセルしたい場合は、BYPASSフットスイッチを長押ししてください。

RECALLING USER PRESETS

BYPASSフットスイッチを長押しすることでプリセットブラウジング・モードに入ることができます。

プリセットは下記の方法でブラウジングできます。

1. AMOUNTノブを使う
2. フットスイッチを使う

プリセットはブラウジング中、読み込む前に確認をすることができます。プリセットをロードするには、TAPもしくはBYPASSフットスイッチを長押しします。

CAPTURE

CAPTUREは簡単に録音と再生ができる、ユニークなサステナー/ルーパーです。TAPフットスイッチを長押しすることでループを録音。フットスイッチを離すと録音が止まり、CAPTUREは再生モードになります。



短いループを録音すると再生の両端にソフトなフェードがかかり、つなぎ目の無いアンビエントパッドを生み出します。サステナー/ループを再生している時、インジケータは青色に光りアニメーションします。

CAPTURE機能はFX SETUPメニューでエフェクトの後ろ（デフォルト）もしくは前に設定が可能です。このCAPTUREのルーティング設定はプリセットに保存されますが、録音自体は保存されません。

現在のCAPTUREでの録音を停止、消去する場合は、TAPフットスイッチを押します。

より長い録音の場合CAPTUREは一般的なルーパーのように動作し、音楽的なフレーズを録音・再生することができます。フレーズをループ再生している時、インジケータは緑色に光りアニメーションします。

